

— 講師紹介 —

松本鍼灸院 顧問 松本和久 先生

略歴

1983年3月 高知医療学院 理学療法科 卒業
1983年4月 川崎製鉄水島病院(～1985年3月)
1985年4月 かわらぎき病院(～1987年7月)
1987年9月 明治鍼灸柔道整復専門学校 鍼灸科 卒業
1987年8月 明治鍼灸大学付属病院 理学療法士
1988年3月 明治鍼灸柔道整復専門学校 柔整科 卒業
1990年4月 明治鍼灸大学付属病院 理学療法士長(～2016年3月)
1991年4月 明治鍼灸大学 整形外科教室 助手
1997年4月 明治鍼灸大学 リハビリテーション科学教室 講師
2008年3月 鍼灸博士号(鍼灸乙第十三号)取得
2012年4月 明治国際医療大学 リハビリテーション科学 准教授
2017年4月 明治国際医療大学 基礎柔道整復学講座 教授(～2023年3月)
2023年4月 松本鍼灸院 顧問



講演紹介

鍼灸医療は伝統医学であるがゆえに、「古典にそう書いてある」と言われると、それを“疑う”ことが困難であるように感じます。しかし大正から昭和にかけて名人と呼ばれた鍼灸師・沢田健先生は「書物は死物なり。死物の古典を以て生ける人体を読むべし。」と述べられています。すなわち古典に書かれたことを鵜呑みにするのではなく、“疑う”姿勢で実際の臨床と照らして真実を探求する重要性を説いています。同様に近代医学でも2018年本庶佑先生はノーベル生理学・医学賞受賞記者会見で、「まず、論文とか書いてあることを信じない。自分の目で確信ができるまでやる」と述べられています。今回の講演では、通常の鍼灸臨床では常識とされている、1)取穴法、2)得気、3)鍼灸と按摩の関係、4)変形性膝関節症を含む膝痛の4つの内容について、“疑う”姿勢から導き出された私なりの見解をお話し、皆様の臨床の一助としてご活用いただければ幸いです。

えがお笑顔訪問マッサージ 院長 恵川光生 先生

略歴

2004年 鍼灸師あん摩マッサージ指圧師免許を取得
2004年～2020年 まりん鍼灸整骨院に勤務
2021年～ えがお笑顔訪問マッサージ
2022年 サロンを独立開業
現在に至る



講演紹介

本講演では、SOT(仙骨後頭骨テクニック)ブロックを用いた骨盤矯正、および足関節のアライメント調整を、日々の施術に導入するための具体的な手法についてお話しいたします。手技の解説にとどまらず、それに付随する「痛みの発生メカニズム」や「的確な評価・判断基準」についても深く掘り下げます。本講座が、皆様の今後のセラピスト人生を支える一助となり、臨床の幅を広げる新たなツールとなれば幸いです。

こちらのQRより申し込み下さい ▶▶▶

